

松川班員提出資料②

(資料4-2)

生活習慣病における死亡と医療の状況

Table with columns for 死亡 (Death), 医療 (Medical Care), 糖尿病 (Diabetes), 虚血性心疾患 (Ischemic Heart Disease), 脳血管疾患 (Cerebrovascular Disease), and 腎不全 (Kidney Failure). Each column contains detailed data for various municipalities, including counts for total deaths, gender-specific deaths, and medical care statistics.

平成14年度都道府県別年齢調整死亡率、平成14年人口動態調査、2003年地域保健医療統計資料(厚生労働省大臣官庁統計情報部編)

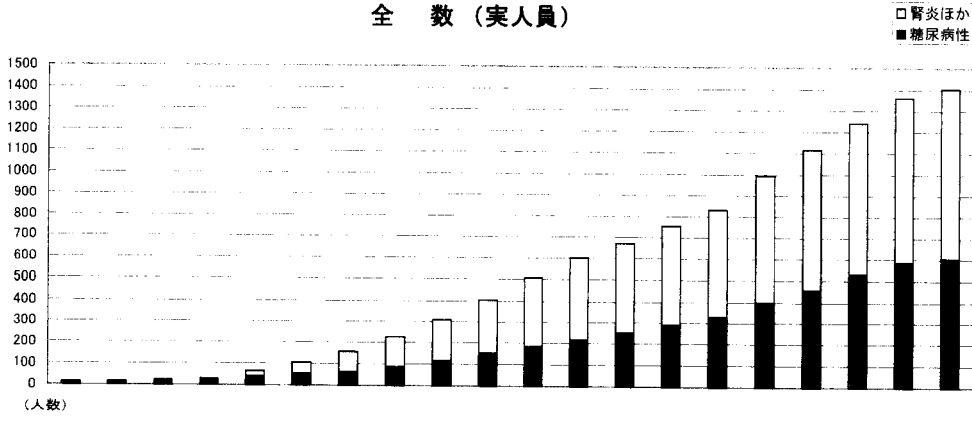
糖尿病性腎症の割合（1990年～2003年）

順位	1990年			1995年			2000年			2003年						
	患者数	糖尿病性 (再掲)	割合	患者数	糖尿病性 (再掲)	割合	患者数	糖尿病性 (再掲)	割合	患者数	糖尿病性 (再掲)	割合				
1	奈良	949	176	18.5	山梨	1,031	247	24.0	山梨	1,586	483	30.5	群馬	3,731	1,306	35.0
2	大阪	7,303	1,250	17.1	栃木	2,596	596	23.0	栃木	3,570	1,074	30.1	栃木	4,126	1,395	33.8
3	東京	8,237	1,398	17.0	福島	2,340	535	22.9	福島	2,852	852	29.9	福島	3,560	1,202	33.8
4	群馬	1,404	234	16.7	群馬	2,132	483	22.7	奈良	2,240	666	29.7	山梨	1,716	573	33.4
5	和歌山	876	146	16.7	広島	3,472	777	22.4	群馬	3,177	940	29.6	福井	1,419	470	33.1
6	愛知	5,887	978	16.6	奈良	1,614	359	22.2	福井	1,225	359	29.3	奈良	2,422	774	32.0
7	栃木	1,597	253	15.8	和歌山	1,599	352	22.0	大阪	14,217	4,120	29.0	茨城	5,336	1,704	31.9
8	兵庫	4,414	696	15.8	東京	15,108	3,315	21.9	石川	1,918	542	28.3	広島	5,516	1,739	31.5
9	宮城	1,679	264	15.7	大阪	11,487	2,482	21.6	北海道	9,538	2,687	28.2	北海道	10,971	3,441	31.4
10	福井	549	86	15.7	岐阜	2,388	515	21.6	京都	4,261	1,196	28.1	大阪	16,603	5,158	31.1
11	静岡	2,982	463	15.5	徳島	1,027	221	21.5	茨城	4,698	1,318	28.1	三重	3,136	968	30.9
12	山梨	715	111	15.5	千葉	5,906	1,270	21.5	千葉	8,459	2,372	28.0	千葉	9,629	2,953	30.7
13	福岡	4,746	736	15.5	北海道	6,595	1,413	21.4	広島	4,270	1,194	28.0	京都	4,515	1,381	30.6
14	広島	2,122	329	15.5	三重	2,111	451	21.4	東京	20,051	5,550	27.7	埼玉	10,903	3,320	30.5
15	沖縄	1,316	204	15.5	愛知	8,277	1,750	21.1	岐阜	3,276	893	27.3	東京	22,210	6,729	30.3
16	山形	824	127	15.4	沖縄	1,939	408	21.0	青森	2,234	605	27.1	和歌山	2,198	659	30.0
17	長野	1,255	193	15.4	宮城	2,515	528	21.0	埼玉	9,327	2,488	26.7	石川	2,090	626	30.0
18	徳島	927	142	15.3	茨城	3,244	681	21.0	三重	2,782	734	26.4	沖縄	3,127	929	29.7
19	千葉	3,359	513	15.3	静岡	4,642	974	21.0	山形	1,514	398	26.3	山口	2,511	743	29.6
20	三重	1,485	223	15.0	埼玉	6,718	1,396	20.8	沖縄	2,765	721	26.1	静岡	6,813	1,996	29.3
21	埼玉	3,243	486	15.0	福岡	7,093	1,462	20.6	宮城	3,281	855	26.1	神奈川	13,352	3,907	29.3
22	★全国	95,834	14,273	14.9	京都	3,205	657	20.5	★全国	201,914	52,575	26.0	★全国	228,769	66,827	29.2
23	熊本	2,028	298	14.7	★全国	152,373	31,080	20.4	静岡	6,290	1,636	26.0	岐阜	3,520	1,026	29.1
24	茨城	1,960	287	14.6	福井	882	179	20.3	福岡	9,147	2,363	25.8	宮城	3,664	1,064	29.0
25	北海道	4,043	592	14.6	神奈川	8,858	1,782	20.1	神奈川	11,811	3,046	25.8	愛知	11,897	3,447	29.0
26	神奈川	5,568	811	14.6	熊本	3,229	648	20.1	愛知	10,354	2,669	25.8	長野	3,738	1,083	29.0
27	山口	1,201	174	14.5	石川	1,514	302	19.9	佐賀	1,360	348	25.6	福岡	10,363	2,964	28.6
28	福島	1,357	194	14.3	山形	1,237	246	19.9	長野	3,330	828	24.9	佐賀	1,664	475	28.5
29	富山	840	120	14.3	佐賀	1,062	211	19.9	和歌山	2,057	507	24.6	山形	1,820	512	28.1
30	秋田	809	115	14.2	長野	2,207	435	19.7	徳島	1,677	413	24.6	青森	2,489	690	27.7
31	岐阜	1,595	220	13.8	兵庫	6,947	1,365	19.6	山口	2,278	557	24.5	兵庫	9,427	2,586	27.4
32	高知	806	111	13.8	山口	1,888	367	19.4	富山	1,780	433	24.3	富山	1,957	534	27.3
33	大分	1,233	167	13.5	青森	1,477	285	19.3	兵庫	8,755	2,095	23.9	滋賀	2,018	549	27.2
34	京都	2,313	313	13.5	大分	1,910	368	19.3	秋田	1,536	363	23.6	愛媛	2,756	747	27.1
35	石川	1,055	142	13.5	秋田	1,070	204	19.1	鳥取	863	202	23.4	鳥取	1,095	296	27.0
36	滋賀	889	118	13.3	島根	865	159	18.4	滋賀	2,005	466	23.2	秋田	1,697	442	26.0
37	愛媛	1,477	189	12.8	富山	1,428	256	17.9	熊本	4,356	1,009	23.2	大分	2,876	747	26.0
38	佐賀	696	88	12.6	愛媛	1,986	354	17.8	大分	2,567	588	22.9	徳島	1,955	507	25.9
39	鳥取	457	57	12.5	新潟	2,983	530	17.8	愛媛	2,690	601	22.3	鹿児島	4,038	1,046	25.9
40	岡山	1,533	189	12.3	高知	1,176	207	17.6	香川	1,715	359	20.9	熊本	4,924	1,261	25.6
41	新潟	2,197	267	12.2	鹿児島	2,780	482	17.3	新潟	3,606	754	20.9	高知	1,695	431	25.4
42	青森	910	104	11.4	岡山	2,544	437	17.2	岩手	2,129	444	20.9	香川	2,104	517	24.6
43	岩手	1,222	138	11.3	香川	1,459	242	16.6	鹿児島	3,286	685	20.8	岩手	2,415	593	24.6
44	鹿児島	1,672	183	10.9	滋賀	1,376	224	16.3	長崎	2,747	563	20.5	岡山	3,726	887	23.8
45	島根	483	51	10.6	鳥取	722	115	15.9	高知	1,380	281	20.4	長崎	3,029	708	23.4
46	香川	984	100	10.2	岩手	1,713	254	14.8	島根	1,102	221	20.1	新潟	3,980	900	22.6
47	長崎	1,413	130	9.2	長崎	2,096	304	14.5	岡山	3,318	647	19.5	島根	1,131	238	21.0
48	宮崎	1,223	107	8.7	宮崎	1,920	251	13.1	宮崎	2,531	449	17.7	宮崎	2,901	603	20.8

資料：(社)日本透析医学会 統計調査委員会「わが国の慢性透析療法の現状」

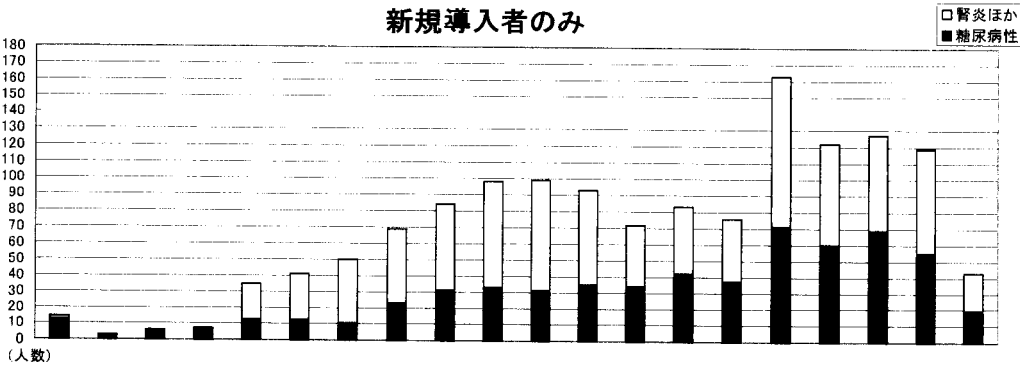
人工透析患者の推移(北海道35万都市)

全 数 (実人員)

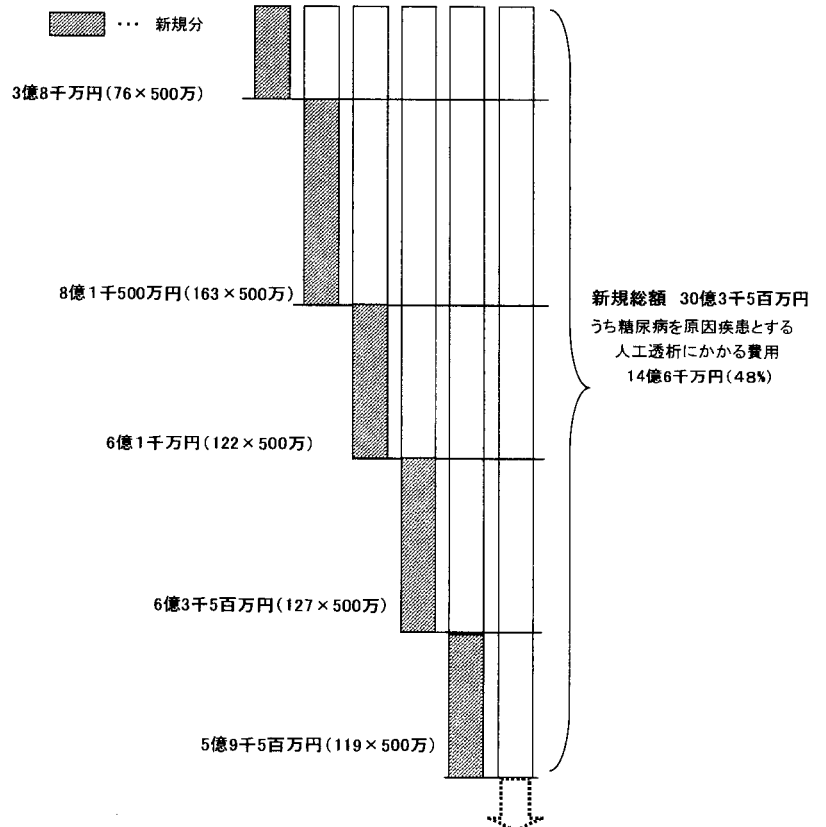


年 度	累計	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
原因疾患	腎炎ほか	2	2	2	25	54	94	140	193	258	326	384	422	463	502	594	656	714	778	802
	糖尿病性	12	15	21	40	52	62	85	116	149	180	215	249	291	328	399	459	528	583	602
	合 計	14	17	23	30	65	106	156	225	309	407	506	599	671	754	830	933	1115	1242	1361

新規導入者のみ



年 度	累計	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
原因疾患	腎炎ほか	2	0	0	23	29	40	46	53	65	68	58	38	41	39	92	62	58	64	24
	糖尿病性	12	3	6	7	12	10	23	31	33	31	35	34	42	37	71	60	69	55	19
	合 計	14	3	6	7	35	41	50	69	84	98	99	93	72	83	163	122	127	119	43



人工透析(腹膜灌流含む)患者状況(B町)

... 新規透析者
 ... 死亡転出等
 ★ ... 糖尿病性腎症
 (マスの中の数字は年齢)

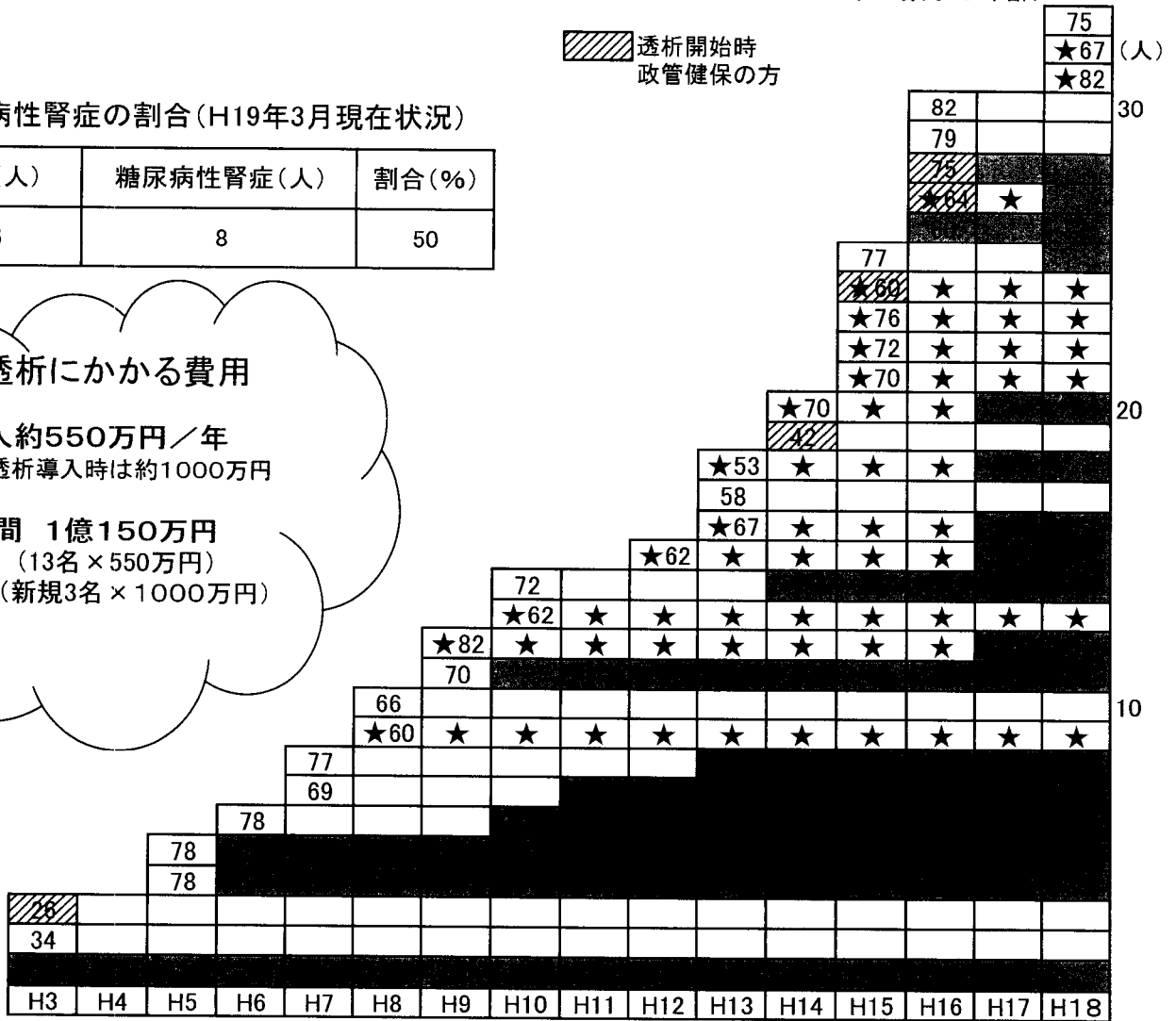
糖尿病性腎症の割合(H19年3月現在状況)

総数(人)	糖尿病性腎症(人)	割合(%)
16	8	50

透析にかかる費用

1人約550万円/年
※透析導入時は約1000万円

年間 1億150万円
(13名×550万円)
(新規3名×1000万円)



年度		H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18
町内透析者数		2	2	4	3	5	7	9	9	8	9	11	12	17	21	15	16
原因疾患	腎炎他	2	2	4	3	5	6	7	6	5	5	5	5	6	9	8	8
	糖尿病性						1	2	3	3	4	6	7	11	12	7	8
	計	2	2	4	3	5	7	9	9	9	8	9	11	12	17	21	15
新規数(対前年)				2	1	2	2	2	2	0	1	3	2	5	5	0	3
死亡転出等				1	2				2	1		1	1	0	1	6	2
人口100万対	全国	839					1,236					1,632					2,018
	北海道	803					1,250					1,743					2,243
	B町	450					796					1,574					2,898

急激に増加

1995年(H2)の患者数を100とすると、2005年(H17)までの患者数の伸び率は500 → 北海道、全国の伸び率と比較すると...

透析に至った患者さんの健診結果とレセプトの突合から腎臓障害予防のための検診項目を考える

事例1: 健診で尿潜血が15年続くが、専門機関への適切な受診勧奨ができなかったため健診を受けながら人工透析に至ったケース

一覧表番号 K-1	患者名 K・Hさん	年齢 80歳	性別 男性	透析開始年月日 平成16年11月18日
--------------	--------------	-----------	----------	------------------------

健診受診状況		年齢	52	58	59	60	60	61	62	62	63	64	65	66	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	
		受診年月	S53.3	S59.3	S60.1	S60.11	S61.1	S62.1	S62.11	S63.1	H元.1	H2.1	H3.1	H4.1	H6.8	H7.8	H8.1	H9.1	H10.1	H11.1	H12.1	H13.1	H14.1	H15.1	
身体の大きさ	身長	cm	152.2	151.3	152.3	152.6	152.5		150.8		151.8	151.3	152.2	151.6	151	151	151	150.9	151.3	151.6	151.2	150.3	151.3	151.2	
	体重	kg	64.0	61.8	64.8	62.0	62.2		62.0		64.7	65.4	65.2	66.4	64.8	65.6	67.0	65.0	66.6	65.5	65.7	63.1	61.6	60.1	
	BMI (体重kg/身長m ²)		18.5	18.9	24.9																				
血管への影響 -動脈硬化の危険因子-	内臓脂肪の蓄積	腹囲	男 85cm未満 女 90cm未満																						
		中性脂肪	空腹 30~149mg/d 食後 250mg/未満			145			128											108				100	
		HDLコレステロール	40~81mg/dl											45	37	36	40	43	38	38	37	32	36	38	
		GOT	~40IU/dl			18	21	15	29	14	15	19	30	25	19	18	20	18	21	18	18	16	15	10	
		GPT	~39IU/dl	12	27	12	12	17	17	37	10	22	16	35	33	18	19	17	14	12	13	14	11	11	
		γ-GTP	~73IU/dl			36	19	67		69			51	68	54	55	55	37	31	42	39	51	45	47	
		尿酸	~6g/dl																						
その他の動脈硬化危険因子	収縮期	130未満																							
	拡張期	85未満								70												76	70	83	79
	ヘリコリット	~46%	46		45	44	46	43.7	44.5	45.4	46	44	46	43.2	44.4	44.3	48.1	45.4			46.9	44.2	42.3	42.8	39.2
	ヘモグロビン	男 13~18g/dl 女 12~16g/dl												15.3	14.7	14.7	16.1	15.5	15.7	15.4	14.9	14.9	14.4	13.2	
	血糖	空腹時 ~109mg/dl 随時 ~110mg/dl				96	81	85	86	83	90	120	80	94	86	88	97	108	84	75	105	100	102	92	
	HbA1c	~5.4%																					4.5	4.6	4.7
	尿酸	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
総コレステロール (50歳以上女性)	150~199 (150~219)		171	150	143	156	161	146	187	203	161	140	136	161	142	160	141	149	141	156	160	163	140		
LDLコレステロール	~139mg/dl																							82	
心臓	心電図	異常なし																							
脳	眼底検査	H O S O		KW-I			KW-I		異常なし	異常なし				KW-I	KW-I	KW-I	KW-I	KW-II	異常なし	異常なし	異常なし	HOSO			
腎臓	血清クレアチニン	男 0.7~1.2mg/dl 女 0.6~1.0mg/dl								0.87						1.2									
	尿赤濁	7~20mg/dl				16.2	16		19.2	18.6									1.13						
	尿蛋白	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
	尿潜血	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
その他																									
系球体ろ過量 (GFR)												82.9													
家族歴 (遺伝因子)																									
糖尿病																									
腎臓																									
細小血管障害	網膜																								
	神経																								
大血管障害	脳血管疾患																								
	虚血性心疾患																								
糖尿病以外の血管を悩める因子	高脂血症																								
	高尿酸血症																								
腎臓病																									
肝臓病																									
問題点																									
課題																									

尿潜血で慢性腎臓病(CKD)と診断された。慢性腎臓病に生活に必要なのか、どう指導されていたか... 専門医が必死闘争か

尿潜血は慢性腎臓病(CKD)の低下が見られる。3年後には「尿蛋白」も「タンパク」も「たんぱく」が仕方のない現象と捉えられた。尿蛋白を減らす必要はない。腎臓は減ったからいい。腎臓を調べたのは20年以上前。以前「慢性腎臓病」と言われている。

クレアチニンの上昇が見られた年から、糸球体ろ過量(GFR)の低下が見られる。3年後には「尿蛋白」も「タンパク」という病名がついているから、尿の「タンパク」や「たんぱく」が仕方のない現象と捉えられた。主治医(内科)に変わった。この時点で専門医のフォローがあれば慢性腎臓病が重症化する事はなかったのでは...

69歳~痛風 治療(外科)

77歳~倦怠感強く、受診し入院 心臓に水が貯まっているといわれる 入院中の検査で初めて「腎臓が悪い」と指摘、1年半通院

78歳~人工透析 開始

・町の健診を受け始めた当初から「尿潜血」が持続しているが、「一度検査しただけ何ともなかった」「治療の必要はない」等の住民から聞いた医師の発言に保健師が依拠し、積極的に専門機関への受診を勧められなかった。
 ・「尿潜血」と腎臓病との関連を保健師が理解していなかったため、「慢性腎臓病」という病名がついているから、尿の「タンパク」や「たんぱく」が仕方のない現象と捉えてしまった。
 ・高血圧を心臓(心電図)との関連でしか捉えられず、標的臓器である細小血管の腎臓をクレアチニンの上昇があるまで見過している

・尿に血液が出ることを意味を腎臓機能とむすびつけて住民自身が理解できる資料がない
 ・風邪などの感染症が腎臓機能にどのような影響するのか、住民が自分で既往歴を振り返り理解できる資料がない
 ・メタボリックシンドロームもあった本事例は微量アルブミン尿後により腎臓障害予防のための早期介入が可能であったと考える(左室肥大の出現している50代)

透析に至った患者さんの健診結果とレセプトの突合から腎臓障害予防のための検診項目を考える

事例2. 糖尿病の治療により血糖のコントロールは改善されたが、腎臓の進展を防ぐことができずに人工透析に至った事例

一覧表番号 N-1	患者氏名 A・H	年齢 76	性別 女	透析開始年月日 H17.5.12
--------------	-------------	----------	---------	---------------------

健診受診状況		年齢	61	64	68	70			
		受診年月	H3.11.26	H6.9.27	H10.7.21	H12.7.25			
			空腹・食後	空腹・食後	空腹・食後	空腹・食後	空腹	食後	空腹・食後
身体の大きさ	身長	cm	148.4	147.9	147	146.6			
	体重	kg	51.0	53.0	49.0	54.5			
	BMI (体重kg/(身長m) ²)	18.5~24.9	23.3	24.5	22.7	25.6			
血管への影響 (動脈硬化の危険因子)	内臓脂肪の蓄積	腹囲	男 85cm未満 女 90cm未満						
		中性脂肪	空腹 30~149mg/dl 食後 250mg/dl未満		118	94	87		
	HDLコレステロール	40~81mg/dl	62	49	54	61			
	GOT	~40IU/dl	13	20	15	15			
	GPT	~35IU/dl	14	12	12	5			
	γ-GTP	~73IU/dl	11	10	17	17			
	尿酸	~6g/dl		6.6					
血管内皮障害	血圧	収縮期 130未満	140	152	146	120			
		拡張期 85未満	70	70	80	58			
易血栓化	ヘマトクリット	~46%	~39.4	35	32	34			
	ヘモグロビン	男 13~18g/dl 女 12~16g/dl	13.7	11.2	10.9	11			
インスリン抵抗性	血糖	空腹時 ~109mg/dl 随時 ~110mg/dl	268	106	91	77			
	HbA1c	~5.4%							
その他の動脈硬化危険因子	尿糖	(-)	(-)	(-)	(-)	(±)			
	総コレステロール (50歳以上女性)	150~199 (150~219)	229	266	221	170			
血管変化	心臓	心電図	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	軽度異常		
		眼底検査	H O S O			kw-I	kw-I		
	腎臓	血清クレアチニン	男 0.7~1.2mg/dl 女 0.6~1.0mg/dl	0.8	1.4	2.1	2.5		
		尿素窒素	7~20mg/dl						
		尿蛋白	(-)	(-)	(+)	(+)	(2+)		
		尿潜血	(-)						
微量アルブミン尿	30mg未満								
その他									
腎臓の機能を推測する換算値		GFR 92.2 CCr 78.0	47.9 44.5	29.6 28.2	24.1 24.2				
家族歴(遺伝因子)									
治療状況	糖尿病		56歳~糖尿病治療(内服・食事療法) 66歳~インスリン療法開始						
	最小血管障害	腎臓					73歳 慢性腎不全 75歳 透析開始		
		網膜					68歳~両目が見えにくくなる(眼科治療)		
		神経							
	大血管障害	脳血管疾患							
		虚血性心疾患					69歳 心不全 70歳 心筋梗塞		
	糖尿病以外の血管を傷める因子	高血圧							
		高脂血症	40代~高コレステロール指摘(受診なし)						
		高尿酸血症							
	腎臓病								
肝臓病									
その他									
問題点									
課題									

透析に至った患者さんの健診結果とレセプトの突合から腎臓障害予防のための検診項目を考える

事例3. 若い頃から糖尿病の治療を受けるが、46歳で人工透析が導入された事例

一覧表番号	患者氏名	年齢	性別	透析導入月日
N-1	Y・T	58	男	H17.8.18

健診受診状況		年齢	46	47	48	49	50	51	52	53			
		受診年月	H6.8.3	H7.8.24	H8.8.15	H9.8.28	H10.8.10	H11.8.5	H12.8.10	H13.8.9			
			(空腹)食後	(空腹)食後	(空腹)食後	(空腹)食後	(空腹)食後	(空腹)食後	(空腹)食後	(空腹)食後	空腹・食後	空腹・食後	
身体の大きさ	身長	cm	173.5	174.0	173.4	173.6	174	174	173.8	174.2			
	体重	kg	56.5	55.5	54	55.5	57	57	60	58			
	BMI (体重kg/(身長m) ²)		18.9	18.3	18.0	18.5	18.8	18.8	20.0	19.2			
血管への影響 (動脈硬化の危険因子)	内臓脂肪の蓄積	腹囲	男 85cm未満 女 90cm未満										
		中性脂肪	空腹 30~149mg/dl 食後 250mg/dl未満	546	304	583	559	437	284	143	490		
		HDLコレステロール	40~81mg/dl	25	22	27	29	25	26	30	25		
		GOT	~40IU/dl	9	14	9	9	10	9	8	9		
		GPT	~35IU/dl	8	22	7	8	6	7	6	8		
		γ-GTP	~73IU/dl	12	23	9	19	12	13	12	15		
		尿酸	~6g/dl	7	7.3	4.8	5.5	8.5					
		血管内皮障害	収縮期 130未満 拡張期 85未満	120	136	126	136	154	134	142	100		
		易血栓化	ヘマトクリット	~46%	30.2	25.7	33.4	35.3	32.2	30.6	32.6	33.4	
		抵抗性	ヘモグロビン	男 13~18g/dl 女 12~16g/dl	9.9	8.3	10.4	11.7	10.4	9.6	10.4	11	
その他の動脈硬化危険因子		血糖	空腹時 ~109mg/dl 随時 ~110mg/dl	177	158	184	152	170	382	83	223		
		HbA1c	~5.4%			6.2	5.7		7.5	7.3	6.8		
		尿糖	(-)	(-)	(2+)	(-)	(±)	(-)	(+)	(-)	(+)		
血管変化	心臓	心電図	異常なし	軽度所見	軽度所見	異常			軽度異常	軽度異常	軽度異常		
	脳	眼底検査	H O S O				kw-II		kw-II	kw-III	kw-III		
	腎臓		血清クレアチニン	男 0.7~1.2mg/dl 女 0.6~1.0mg/dl	11.1	13.1	9.9	9.8	13.8	10.6	15.7	9.9	
			尿素窒素	7~20mg/dl									
			尿蛋白	(-)	(-)	(2+)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
			尿潜血	(-)									
		微量アルブミン尿	(-)										
	その他		37歳 K村へ転入								57歳 国保加入		
腎臓の機能を推測する換算値			GFR 4.7 CCr 7.4										
治療状況	家族歴(遺伝因子)												
	糖尿病			25歳 糖尿病治療開始 35歳 症状悪化で入院									
	最小血管障害	腎臓		46歳 透析開始									
		網膜											
		神経											
	大血管障害	脳血管疾患		41歳 脳梗塞		54歳 小脳梗塞							
		虚血性心疾患											
	糖尿病以外の血管を傷める因子	高血圧		43歳 高血圧治療開始									
		高脂血症											
		高尿酸血症											
腎臓病													
肝臓病													
その他													
問題点													
課題													

透析に至った患者さんの健診結果とレセプトの突合から腎臓障害予防のための検診項目を考える

事例4. 遺伝の条件とメタボリックシンドロームから長年健診を受けながらも人工透析に至ったケース

一覧表番号 K-2	患者名 I-Aさん	年齢 75歳	性別 男	透析開始年月日 H17年3月8日
--------------	--------------	-----------	---------	---------------------

健診受診状況		年齢	45	47	48	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	66	67	68	
		受診年月	S50.3.10	S52.3.24	S52.10.18	S53.3.13	S54.3.15	S55.3.4	S56.3.5	S57.3.3	S58.3.1	S59.3.6	S60.1.30	S61.1.30	S62.2.3	S63.1.29	H1.1.20	H2.1.25	H3.1.23	H4.1.22	H5.1.26	H6.1.25	H8.1.17	H9.1.23	H10.1.29	
身体の大きさ	身長	cm	159	159	158.8	159	159.2	159.1	160.1	159.5	159.2	160	159.2	159.3	159.2	158.2	159.4	158.5	158.7	158.5	158.3	158	158.2	158.1	159.2	
	体重	kg	66.5	64.5	63.5	63	64	65	64.5	64.4	63.3	63.7	63.3	63.2	61.2	61	61.6	60.8	59.8	58.8	58.2	59	60.7	60.5	58.1	
血管への影響 (動脈硬化の危険因子)	BMI (体重kg/身長m ²)		18.5~24.9			24.9						24.9		24.9	24.1	24.4	24.2	24.2	23.7	23.4	23.2	23.6	24.3	24.2	22.9	
	腹囲 男 85cm未満 女 90cm未満																									
	中性脂肪 空腹 30~149mg/dl 食後 250mg/dl未満																127				110	120			115	102
	HDL コレステロール																									
	GOT													19	16	27	30	23	17	18	25	16	22	21	18	
	GPT				21	13		17	18	14	13	14	24	35	15	17	30	23	19	12	17	30	14	22	15	11
	γ-GTP														8	12			21	15	17	16	14	20	16	24
	尿酸																	6								5.8
	収縮期 130未満			126		120		120	124	120						120	126				120					
	拡張期 85未満			80	80	80		70	80	80	80	80	78	72		80	76	76	62	74	70	80		80	70	78
ヘマトクリット			45	44	45		44	45.5	45	45	42.5	43	42	43	41	44	43	42	42.2	40.2	39.8	43	41.5	40.5		
ヘモグロビン													84	108	87	94	91	93	92	103	101	106	99	99	107	88
空腹時																										
HbA1c																										
尿糖																										
総コレステロール (50歳以上女性)					167	196	197	162		183	192	193	197			191			155	149	169	181	199		186	
LDLコレステロール																					97	112	118.2	132.8		136
心電図																										
眼底検査																										
血清クレアチニン																		0.9	1.2	1.2	1.1	1.2			0.93	
尿蛋白																										
尿潜血																										
系球体ろ過量(GFR)																		GFR	80.7						75.8	
その他																										
家族歴(遺伝因子)																										
糖尿病																										
腎臓																										
網膜																										
神経																										
大血管障害																										
糖尿病以外の血管を傷める因子																										
高血圧																										
高脂血症																										
高尿酸血症																										
肝臓病																										
問題点																										
課題																										

【慢性腎臓病(CKD)の定義】

1. 腎障害が3か月間以上継続する
腎障害とは腎臓の形態的または機能的な異常を指し、GFR低下の有無を問わない
腎障害の診断は
・病理学的診断
・腎臓マーカーによって行う
(血液、尿検査、画像診断など)

2. GFR<60ml/分/1.73m²が3か月以上継続する
この場合、1の腎障害の有無を問わない

クレアチニンが上昇しているが、尿蛋白(-)であるため、腎臓の問題性をこのときは予測できなかった。クレアチニンからGFRを推算して初めて3年以上、系球体ろ過量(GFR)の低下が続いていることが分かり、この時点で、フォローがあれば、慢性腎臓病が重症化することはなかったのでは...

若い時からの「高血圧」の治療の中で腎臓はどのように保護されていたか...医療機関との連携の課題の一つに服薬管理が考えられる

腎臓疾患における遺伝とは、何を意味するのか...

・40代からの軽度の肥満、時々高くなる血圧、高中性脂肪、高尿酸、低HDLとメタボリックシンドロームであったと推測、61歳からは加齢の影響を受けてクレアチニンの高値が続き腎臓の機能障害が起きていると判断できるが、当時は医師の総合判定に全て委ね、精密検査にも至っていないため経過観察のまま放置、保健師として腎臓障害の始まりを検診結果から読み取れずに見逃している

・老人保健法が施行される前の検診項目では血管変化(特に腎臓障害)を予測することが難しい。

・メタボリックシンドロームから起こる腎臓障害は加齢の影響を受け始める60代以降に加速されることから、それ以前にリスク因子を改善しておくことが重要になる。

・クレアチニンが1.2mg/dlになった時点で系球体ろ過量(GFR)は57.7%と低下を示しており、クレアチニンだけでは腎臓障害の予防ができない。(尿蛋白検査はいつも陰性)

・腎臓疾患や高血圧・脳血管疾患の遺伝歴があり、メタボリック該当者は尿蛋白がマイナスでも微量アルブミン尿の検査を受けることが慢性腎臓病の進展・悪化による人工透析予防のための早期介入のために必要と考える。

透析に至った患者さんの健診結果とレセプトの突合から腎臓障害予防のための検診項目を考える

事例5.治療しても適切な降圧ができずに腎機能障害を進め、尿蛋白を持續して、健診と治療を受けながら人工透析に至ったケース

一覧表番号 K-3	患者名 S・Mさん	年齢 76歳	性別 男性	透析開始年月日 H8年5月1日
--------------	--------------	-----------	----------	--------------------

健診受診状況		年齢	56歳	56歳	57歳	57歳	58歳	58歳	59歳	59歳	60歳	60歳	61歳	63歳	65歳	67歳	68歳	69歳	
		受診年月	S62.1	S62.7	S62.11	S63.8	S63.11	H元. 8	H元. 11	H2.8	H3.1	H3.9	H4. 1	H6.1	H8.1	H10.1	H11.1	H12. 1	
身体の大きさ	身長	cm	162.2	161.4	161.4	162	161.5	161.6	162.1	161.5	161.6	161.6	161.5	162	161.2	161.2	161.4	160.7	
	体重	kg	68.4	69.8	72.4	70	70.6	69.8	72	73	73	69.5	69.5	68	66.8	60.9	61.1	61.1	
血管への影響 (動脈硬化の危険因子)	BMI (体重kg/身長m ²)	男	18.5~24.9																
		女	18.5~24.9																
	内臓脂肪の蓄積	腹囲	男 85cm未満 女 90cm未満																
		中性脂肪	空腹 30~149mg/d 食後 250mg/d未満	98	91	118	120	108	76	101	73		73	80	88	86	118	101	112
	脂質代謝	HDL	40~81mg/dl													40			
		コレステロール																	
	肝機能	GOT	~40IU/dl	32	32	37	42	43	33	31	41	35	20	34	26	19	19	12	16
		GPT	~35IU/dl													33	26	25	19
	腎機能	γ-GTP	~73IU/dl													40	58	71	68
		尿酸	~6g/dl		5.4	4.9	5.7	3.9	4.8	7.1	6.9	5		5.3	5.4		5.8	5.3	4.4
血管内皮障害	収縮期	130未満																130	
	拡張期	85未満																80	
易血栓化	ヘトクワット	~46%	45	46		46		45	45	43		44.8	42.4	42.2		39.3		42.3	
	ヘモグロビン	男 13~18g/dl 女 12~16g/dl											15.6	15.8	14.8			11.1	
インスリン抵抗性	血糖	空腹時 ~109mg/d 随時 ~110mg/d	101	103	86	96	82	100	100	88	93		96		94	96	90	85	
	HbA1c	~5.4%																	
その他の動脈硬化危険因子	総コレステロール	150~199 (50歳以上女性)	156	150	152	158	145	146	144	142	146	178	155	155	142	147	162	168	
	LDLコレステロール	~139mg/dl												101	115	94	97	111	
心臓	心電図	異常なし																異常なし	
	眼底検査	H O S O		H O S O	KW- I	KW- I	H O S O	KW- I	H O S O		KW- I							H O S O	
腎臓	血清クレアチニン	男 0.7~1.2mg/dl 女 0.6~1.0mg/dl																	
	尿素窒素	7~20mg/dl	13.5	13.8	15.3	15.4	11.8						14						
その他	尿蛋白	(-)																	
	尿潜血	(-)																	
糸球体ろ過量(GFR)								60.1											
家族歴(遺伝因子)		43歳~肝炎 入院																	
糖尿病		50歳~高血圧 治療																	
細小血管障害	腎臓	57歳~心疾患 治療																	
	網膜	59歳~前立腺肥大 治療																	
大血管障害	神経	58歳~慢性肝炎 治療																	
	高血圧	59歳~慢性腎炎 治療																	
糖尿病以外の血管を傷める因子	高血圧	60歳~高血圧 治療再開																	
	高脂血症	60歳~心疾患 治療再開																	
腎臓病	高尿酸血症	治療状況不明																	
	肝臓病	67歳~C型慢性肝炎																	
問題点	高血圧	65歳~人工透析 開始																	
	高脂血症	62歳~脳出血																	
課題	高尿酸血症	67歳~多発性脳梗塞																	
	脳梗塞	67歳~骨粗しょう症																	
問題点		地域での健診で「高血圧」を認めながら、自覚症状もなく、治療の必要性についての適切な保健指導を受ける機会もなく、治療が継続されなかった。 そのため退職後に治療が再開されたときにはもう尿蛋白が出現していた。 町の健診を受け始めた当初から「尿蛋白」が持続しているが、医療機関任せだったり、前立腺肥大との関連でしか保健師が捉えきれなかったため、健診を受け続けながら腎機能障害が進んでいた。																	
課題		地域での健診・保健指導の体制を整えることは、生活習慣病予防への早期介入を確実に行うことを可能とする ・自分の高血圧の治療(薬)が腎保護を視野に入れているものか住民が判断できる資料がない(治療の必要性が理解されないと中断を招く) ・尿蛋白の程度やクレアチニンの値から自分の腎機能障害の程度が分かる資料がない(腎臓を守る早期介入ができない)																	